2016年3月期 第2四半期 決算説明会資料



ミセスファッション店「BELLUNA」



基幹カタログ「ベルーナ」



通販サイト「ベルーナネット」



丸長㈱の展開する 通販サイト「daily-3」



1.決算ハイライト P.2

2.トピックス P.12

3.経営方針と取り組み P.16

1. 決算ハイライト

BELLUNA

- 1. 第2四半期総括
- 2. 決算概況
- 3. セグメント別損益
- 4. 売上の増減分析
- 5. 営業利益の増減分析
- 6. 貸借対照表
- 7. キャッシュフロー計算書
- 8. 今期予算について

総合通販事業がけん引し、 営業利益が前年同期比約2.5倍

- 売上高は、店舗の新規出店と丸長㈱の取得など により10.4%増
- 営業利益は、総合通販事業での収益改善がけん 引して前年同期比で約2.5倍
- 当期純利益は、投資有価証券評価損もあり 9.5%減

1-2. 決算概況

BELLUNA

為替関係損益が損失に転じたことで、営業外収益が 減少するも、経常利益までは増収増益を実現し、予 算もクリア。

単位:億円

連結	15/3期2Q累計	16/3期2Q累計			16/3期
注 和	実績	実績	予算比※	前年比	予算
売上高	563.1	621.6	1.9%	10.4%	1,300.0
売上原価	249.0	278.3	7.2%	11.7%	552.0
販売管理費	301.6	312.2	-3.7%	3.5%	655.8
営業利益	12.5	31.1	35.1%	147.8%	85.0
営業外損益	17.1	0.6	-92.1%	-96.3%	17.0
(内、為替関係損益)	(12.6)	(-2.5)			
経常利益	29.6	31.7	2.3%	7.0%	102.0
四半期純利益	20.5	18.6	-7.3%	-9.5%	67.5

1-3. セグメント別損益

BELLUNA

売上高 〜ソリューション事業を除く全事業で増収営業利益 〜特に総合通販と専門通販の増益寄与が大きい

セグメント別売上高と営業利益

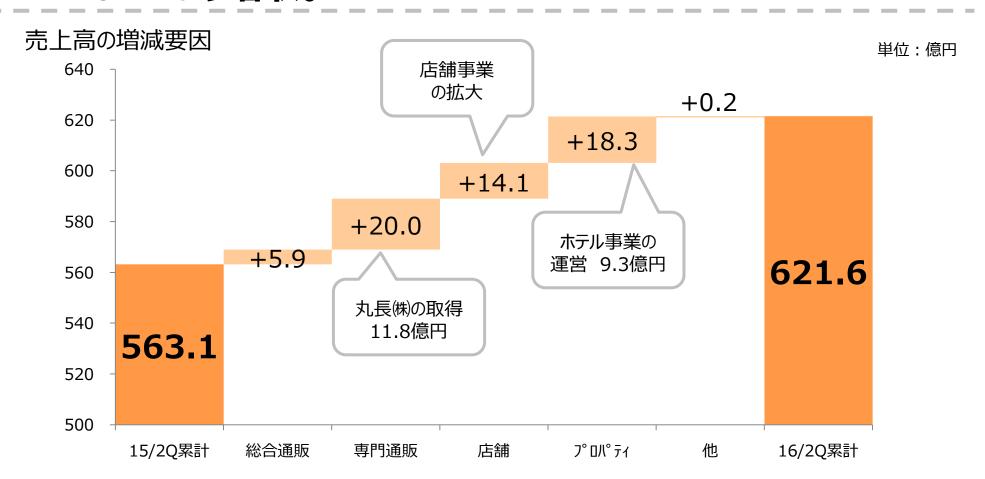
単位:	億円
-----	----

	16/3期2Q累計								
	総合 通販	専門 通販	店舗 販売	ソリューション	ファイナンス	フ°ロル°ティ	その他	連結 消去	計
売上高	329.0	165.7	49.2	21.7	14.0	30.0	15.1	-3.2	621.6
前年比(%)	+1.8%	+13.7%	+40.3%	-7.4%	+12.2%	+155.6%	+8.1%	_	+10.4%
予算比(%)	-1.4%	+3.3%	-6.8%	-10.6%	+3.6%	+10.7%	-1.0%	_	+1.9%
営業利益	8.8	4.3	1.1	8.7	4.4	5.4	-0.7	-0.9	31.1
前年比(億円)	11.8	5.7	0.1	-0.2	-1.1	1.6	0.5	0.2	18.5
予算比(億円)	7.8	0.6	-0.8	-0.8	0.3	1.4	-0.6	-	8.1
営業利益率	2.7%	2.6%	2.3%	39.9%	31.5%	18.0%	-4.5%	_	5.0%

1-4. 売上の増減分析

BELLUNA

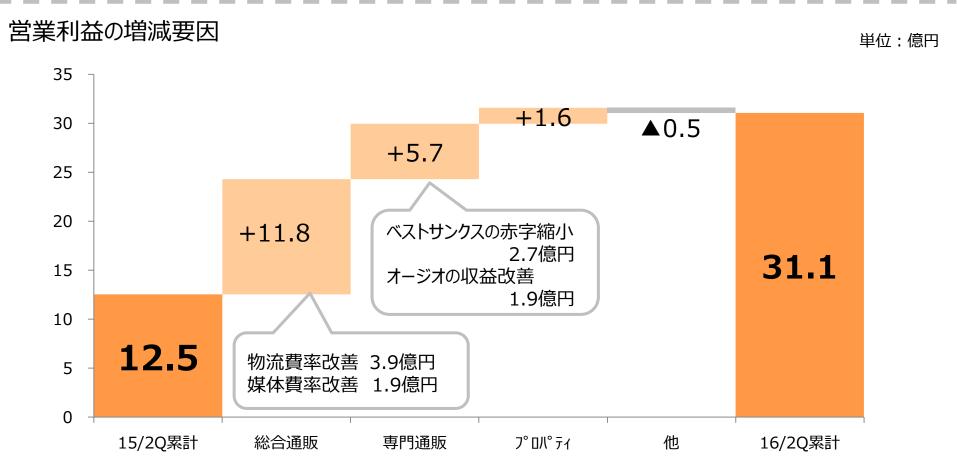
丸長(株)の取得、店舗事業の拡大に、 新たにホテル事業の運営が加わったこともあり、 10.4%の増収。



1-5. 営業利益の増減分析

BELLUNA

総合通販事業での物流費率などの改善と、 専門通販事業でのベストサンクスの赤字縮小などにより大幅増益。



1-6. 貸借対照表

BELLUNA

現金及び預金、商品、有形固定資産などが増加。 また有利子負債も増加したが、自己資本比率は 50%以上をキープ。

			15/3末	15/9末	増減額
	流動	資産	698.6	735.3	36.7
		現金及び預金	172.4	190.5	18.0
		商品	158.6	177.7	19.1
	固定	資産	823.7	853.0	29.4
		有形固定資産	558.0	571.4	13.3
		投資有価証券	133.3	142.2	9.0
	総資	産	1,522.2	1,588.3	66.1
	負債		727.1	786.2	59.1
		支払手形·買掛金	154.5	160.5	6.0
		有利子負債	396.7	458.5	61.8
	純資	産	795.1	802.1	7.0
		利益剰余金	661.2	673.7	12.5
[自	己資	本比率]	[52.1%]	[50.3%]	[-1.8P]

単位:億円

営業CFはほぼ前期並み。有形固定資産の取得による支出が前年比減少したことで、投資CFは改善。

	15/3期2Q	16/3期2Q累計		単位:億円	
	累計	実績	前年比		
営業活動によるキャッシュフロー	38.3	37.3	-1.0		
税金等調整前当期純利益	30.9	30.6	-0.3		
売上債権の増減	22.3	2.9	-19.4		
たな卸資産の増減	-27.4	-12.2	15.1		
投資活動によるキャッシュフロー	-82.9	-50.9	32.0		
有形固定資産の取得による支出	-89.8	-18.7	71.2		
有形固定資産の売却による収入	26.2	0.2	-26.0		
財務活動によるキャッシュフロー	26.0	33.8	7.8		
長短借入金の純増額	34.1	42.2	8.1	_	
キャッシュに係る換算差額	0.1	-1.0	-1.1	設備投資※1	29.4億円
キャッシュ増加額	-18.5	19.2	37.7	減価償却費※2	11.8億円

^{*1:} 設備投資額には、ソフトウェアなどの無形固定資産およびリース資産への投資額も含む *2: 減価償却費には、無形固定資産関連の償却や長期前払費用も含む

直近2期は経常利益の予算は達成。 今期は売上高~当期利益まで達成できる見込み。

単位:億円

連結	14/3期		15/	3期	16/3期		
	予算	実績	予算	実績	予算	前年比	
売上高	1,300.0	1,254.1	1,280.0	1,206.9	1,300.0	+7.7%	
営業利益	95.0	78.0	84.0	63.8	85.0	+33.3%	
経常利益	100.0	104.3	100.0	100.5	102.0	+1.5%	
当期利益	65.0	70.1	70.0	63.9	67.5	+5.6%	
有利子負債	180.0	253.9	230~270	396.7	450~500	+13~26%	
純資産	720.0	734.8	790.0	795.1	850.0	+6.9%	
ROE	9.3%	10.0%	9.2%	8.4%	8.0%	+0.4P	

1-8. 今期予算について

BELLUNA

総合通販事業やベストサンクスの収益改善が順調に 推移し、今期は通販事業を中心に営業利益予算をク リアする見込み。

セグメント別の予算

	16/3期								
	総合 通販	専門 通販	店舗 販売	ソリューション	ファイナンス	フ°ロル°ティ	その他	連結消 去等	計
売上高	705.0	357.5	112.0	49.5	29.5	61.0	32.5	-46.9	1,300
前年比(%)	+1.9%	+11.6%	+52.3%	+5.2%	+12.6%	+182.4%	+5.1%	-	+7.7%
営業利益	27.0	18.5	4.0	17.5	10.0	10.0	0.1	-2.1	85.0
前年比(億円)	2.8	6.2	2.5	1.9	0.1	5.2	2.9	_	21.2
営業利益率	3.8%	5.2%	3.6%	35.4%	33.9%	16.4%	0.2%	_	6.5%

2. トピックス

BELLUNA

1. M&A : 丸長㈱の取得

2. 専門通販事業 : リフレから機能性表示食品誕生

3. ソリューション事業 : ベルーナ・ジーエフ・ロジスティクスの設立

丸長㈱の取得

輸入食品、輸入雑貨の卸・通販を行なう丸長㈱を子会社化。

■ 特長

・卸事業では大手量販店、ドラッグストアなど約150社に輸入食品や飲料を販売

・インターネット通販「daily-3」は楽天市場のキッチン用品・食器・調理器具部門で7年連続ショップオブザイヤーを受賞

所在地 : 静岡県三島市南田町5-45

設立日 : 1959年4月30日

主な事業:輸入商品販売、インターネット

通販

取得日 : 2015年6月3日

資本金 : 80百万円

■ 業績への影響

15/3期(参考) 45.0億円 1.1億円

(売 上高)

16/3期2Q (7月~9月) 11.8億円 0.4億円

(営業利益)

2-2. トピックス: 専門通販事業

BELLUNA

リフレから機能性表示食品誕生

主力商品「ブルーベリー&ルテイン」について、機能性表示食品として消費者 庁に届け出を行ない、受理された。

→「眼の疲労感を改善する」、「目の黄斑部の健康を守る」といった具体的な 表現が可能に。

■効果

広告によるレスポンス率が1.5~2倍に

■ 今後の予定 他にも3商品について申請中



2-3. トピックス: ソリューション事業

BELLUNA

ベルーナ・ジーエフ・ロジスティクスの設立

ソリューション事業での物流受託業務強化を目的に、物流専門会社であるジーエフ(株)と合弁会社を設立し、不採算案件受注リスクを低減。

■ 狙い

- ・ノウハウの蓄積
- ·人材育成
- ・営業基盤の活用 (領家丸山RSCの活用)



所在地 : 埼玉県上尾市領家丸山30-1

設立日 : 2015年6月1日

主な事業:受託物流サービスの提供

資本金 : 9.5百万円

出資比率:(株)ベルーナ 50%

ジーエフ(株) 50%

3.経営方針と取り組み

BELLUNA

- 1. 通販事業
- 2. 店舗販売事業
- 3. ファイナンス事業
- 4. プロパティ事業
- 5. 株主還元

主力4事業の拡大

- 1. 通販事業の安定的な成長
- 2. 店舗販売事業の新規出店による急成長
- 3. 通販事業との親和性の高いファイナンス事業 の拡大
- 4. ポートフォリオの成熟に向けてプロパティ事業 を強化

- 1. カタログ通販の現状と今後
 - マーケットの縮小は止まってきた
 - 供給が事業の縮小、撤退等で細っている
 - 残存者利益が期待できる
 - 市場にフィットした商品を提供すれば増収増益が期待できる
 - 当社は総合通販として幅広い層に商品を供給している
 - 主要スタッフが成熟(スキル向上)してきた

- 2. 主力事業の取組(1)成長性がキープできる理由
 - 1.リストの収集
 - (1) 現状のメディア(掲載、折込等)による収集
 - (2) 店舗の増加による店舗でリストの収集
 - ・店舗にてカタログを配布
 - ・2019年3月末には160店舗に
 - (3) ネットの強化によるリストの収集
 - (4) 売上の基盤であるリストの収集強化

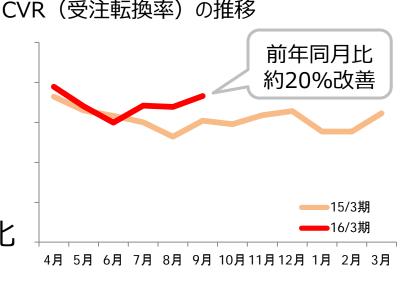
2.カタログ

(1) 40代向けカタログ「ラナン」の急成長 ・2Q累計では前年比+35.9%

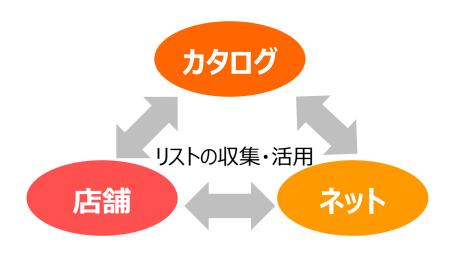
3-1. 通販事業:総合通販事業

BELLUNA

- 2. 主力事業の取組(1)成長性がキープできる理由
 - 3.ネット
 - (1) 20代30代カタログが出遅れている
 - (2) 現状CVRが弱いが上げる取組をする CVRは改善傾向~9月は前年同月比約20%改善
 - ①サイト改善
 - ・売れ筋商品の露出拡大
 - •検索性改善
 - ②集客改善
 - ・主力カテゴリーへの集中集客
 - ・各広告経路にてABテストの強化



- 2. 主力事業の取組(2)成長性がキープできる理由 カタログ、ネット、店舗のシナジー効果
 - 1. 相乗効果により相互(カタログ、ネット、店舗)に効率改善
 - (1) 通販のレスポンス向上
 - (2) ネットのCVR向上
 - (3) 店舗の増収効果



- 2. 効果のあるテレビの活用ができる
 - (1) 分母 (売上) が大きくなり (通販、ネット、店舗) 負担を 分散できる

3-1. 通販事業:総合通販事業

BELLUNA

2. 主力事業の取組(3) 吉見ロジスティクスセンターの稼働

- ・吉見LCの稼働により物流人件費が約2割削減。
- ・注文の約5割が当日中に出荷→サービスレベル向上



吉見ロジスティクスセンター



対面ピッキング自動倉庫



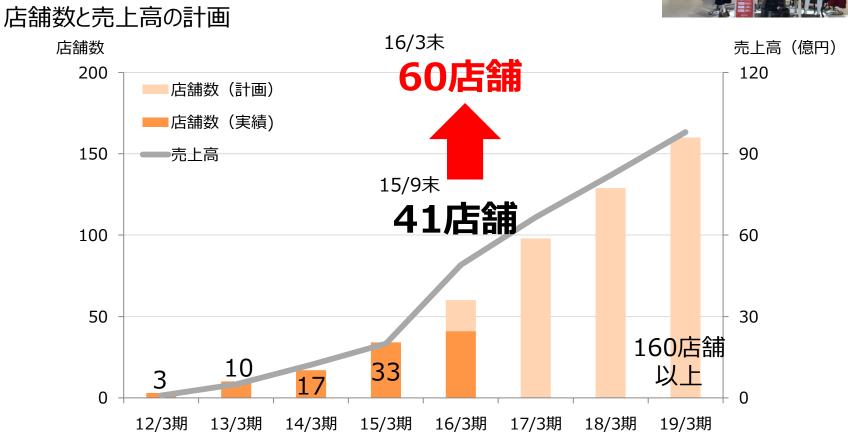
マトリクスアソート

3-2. 店舗販売事業:アパレル店舗

BELLUNA

出店の加速により、41店舗まで拡大し、 16/3末には60店舗前後となる見込み。



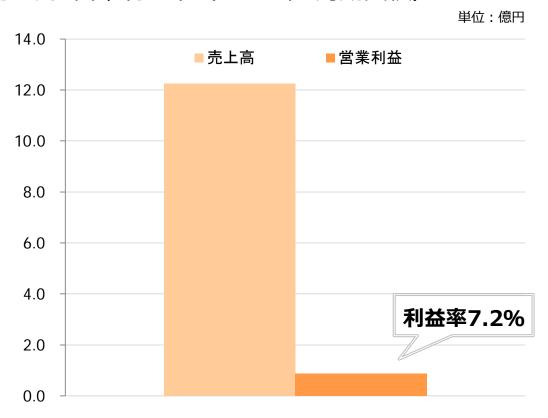


3-2. 店舗販売事業:アパレル店舗

BELLUNA

オープン2年目以上の店舗は、前期平均7.2%の利益率を確保。

通常店の売上高と営業利益率(2015年3月期実績)



3-2. 店舗販売事業:アパレル店舗

2015年4月~9月の出店店舗



イオンモール桑名店(三重県)



おのだサンパーク店(山口県)



イオンモールとなみ店(富山県)



マーサ21店(岐阜県)



プルメール舞多聞店(兵庫県)



イオンモール広島祇園店(広島県)



MOMOテラス店(京都府)

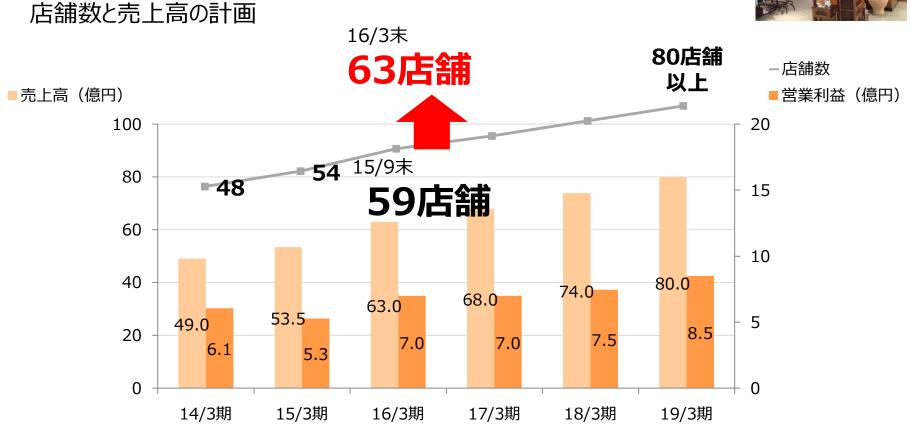


リーフウォーク稲沢店(愛知県)

BELLUNA

店舗数が順調に拡大。 売上・営業利益ともに増収増益を達成。



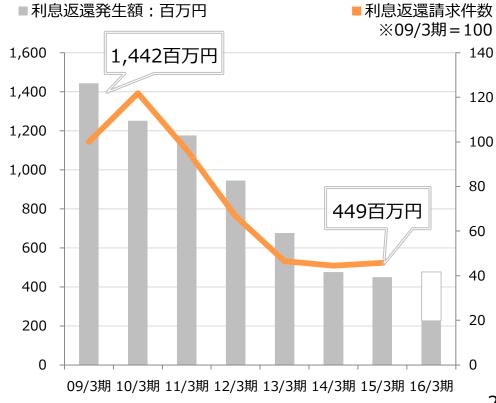


申込件数が増加し、貸付金残高は順調に拡大。利息返還請求件数は8.9%減少。

国内消費者金融事業の融資残高の計画

単位:億円 250 200 150 220億円 15/9末 以上 100 156億円 149 **131** 50 0 14/3期 15/3期 16/3期 17/3期 18/3期 19/3期

利息返還発生額と利息返還請求件数の推移



賃貸事業で安定的な賃貸収入を得ながら、 開発事業とホテル事業で増収を実現。

■ 賃貸 賃貸収入はほぼ計画通り

〈賃貸収入〉 2Q累計 6.9億円 (年間計画 14.0億円)

〈賃貸利益〉 2Q累計 3.5億円 (年間計画 7.0億円)

■ ホテル 「裏磐梯レイクリゾート」10月リニューアルオープン



URABANDAI LAKE RESORT



裏磐梯レイクリゾート外観

<展開中のホテル>

- 1. 沖縄 浜比嘉島リゾート
- 2. 裏磐梯レイクリゾート (旧裏磐梯猫魔ホテル)

く今後の予定>

- 1. 軽井沢 (リゾートホテル)
- 2. 南軽井沢(リゾートホテル)
- 3. 京都グランベルホテル

安定配当+株主優待の実施

<年間配当>

	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期 (予)
EPS (円)	43.26	60.18	72.12	65.77	69.42
配当(円)	7.5	7.5	12.5	12.5	12.5

※株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を元に表記

<株主優待>

[内容]

・総合通販事業で使える優待券 100株の場合、1000円分

・裏磐梯レイクリゾートで使える優待券 100株の場合、1枚

「対象]

3月末・9月末時点で、当社株式100株以上を保有している株主様(年2回)

[開始時期]

2016年3月末時点の株主様より導入

第三次経営計画

(2017年3月期~2019年3月期)

最終年度 目標

■ 売上高

1,600億円 (年平均成長率6.9%)

■ 営業利益

160億円 (年平均成長率20.6%)

■ ROE

8%以上確保

■ アパレル通販売上 全国1位 (現在2位*)

今期予算を確実にクリアするとともに、

第三次経営計画の前倒し達成に

向けて、土壌作りを推進していきたい。

<本資料に関する注意事項>

本資料は、2016年3月期第2四半期決算業績に関する情報の提供を目的としたものであり、 当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料 は2015年11月27日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見 や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は 約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

<IRに関するお問い合わせ先>

株式会社ベルーナ 経営企画室 IR担当

〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4-2

TEL: 048-771-7753 FAX: 048-775-6063

E-mail: ir-belluna@belluna.co.jp